

理学療法ジャーナル

バックナンバーと特集テーマのご案内

過去2年分のバックナンバーは当社に在庫がございますので、ご入用の際は
 弊社販売部 (☎ 03-3817-5660 FAX 03-3815-7804) までお申し込みください。
 それ以前の号については東亜ブック (〒178-0061 東京都練馬区大泉学園町5-27-11 ☎03-5947-4781
 FAX 03-3923-4539 E-mail:st@toabook.com URL:http://www.toabook.com/) にお問い合わせください。



Vol.55 No.6 (2021年6月号)

特集

筋による関節の安定化, 姿勢調整機能を探る



インナーマッスルは深層筋の総称であり、関節安定化機能を有し、姿勢保持や動作の安定化に寄与するとされている。運動器疾患ではインナーマッスルの弱化と拮抗するアウトマッスルの相対的強さが病態の特徴として示されることが多い。またインtrinsicマッスルは手関節、足関節より遠位に起始停止を持つ筋とされているが、両者は、筋自体の有する関節トルクよりも安定性、固有受容器からの感覚などのように捉えられていない側面がある。本特集によりこれらの筋に焦点を合わせ、最近の進歩について深く理解するきっかけとしたい。

Vol.55 (2021年)

- No. 5 目標に基づく理学療法のための臨床推論
—症状・疾患別の実例
- No. 4 皮神経滑走と運動療法の新知見
- No. 3 重症化予防
- No. 2 関節可動域評価のABC
—治療計画につなぐ応用的解釈まで
- No. 1 高齢者の膝関節の痛み

Vol.54 (2020年)

- No. 12 歩行 PART 2 運動器疾患と歩行指導
- No. 11 歩行 PART 1 脳神経疾患と歩行
- No. 10 疼痛に対する最新の理学療法—治療効果を最大化するための理論と実践
- No. 9 軟部組織に着目した理学療法の最前線*
- No. 8 パフォーマンス向上のための筋力トレーニング
- No. 7 脊椎・脊髄疾患の多彩な症状と理学療法
- No. 6 Pusher 現象の謎「傾き」への挑戦
—臨床像と治療アプローチ
- No. 5 投球障害を捉える—動作、機能解剖、エコーの活用、予防に対する理学療法士の英知
- No. 4 症例から考える
脳幹病変へのアプローチ
- No. 3 地域における予防の効果
—理学療法の可能性
- No. 2 薬と運動療法
- No. 1 急性期理学療法の新
—育成・働き方・連携・エビデンス

Vol.53 (2019年)

- No. 12 装具の臨床
- No. 11 今と将来を見据えた
小児整形外科理学療法
- No. 10 これからの理学療法
—2025年以降の姿を見据えて
- No. 9 栄養を学ぶ—学際と実際
- No. 8 IADL—生活をもっと科学的に
- No. 7 脳卒中患者の上肢に対する理学療法
up to date
- No. 6 上肢運動器疾患
—若年者と中高年者の特徴

*在庫僅少

特集

がん治療のリアル

がん治療—医師の立場から	小原秀太, 他
がん治療—患者の立場から	菊井伸栄
がんの内科的治療における理学療法	由利 真
がんに起因する骨の脆弱性に対する理学療法	高橋雅人
がん口コモに対する理学療法	柳澤卓也
がんサバイバーの理学療法と就労支援	上野順也
がん在宅医療での理学療法	杉浦将太
がん終末期緩和ケアと理学療法	
① チーム医療の中で理学療法士が担う役割と姿勢	林 邦男
② 患者・家族の希望の把握と変化への柔軟な対応について	矢木健太郎

Close-up

理学療法に活かすモニター技術

三次元加速度装置	三宅美博
fNIRS	酒井克也
眼球運動モニター	高村優作

連載

臨床実習サブノート 診療参加型実習—「ただ見ているだけ」にならないように! ⑤

パーキンソン病	奥埜博之
---------	------

再考します—臨床の素朴な疑問 ⑧

「他動的可動域運動」はいつまで・どの範囲まで行うか?	脇田正徳
----------------------------	------

診療参加型臨床実習 ⑧

診療参加型臨床実習の取り組みの現状と展望	岩崎朋史, 津田陽一郎
----------------------	-------------

*都合により内容が変更となる場合もありますのでご了承ください。

年間購読のご案内

- 1冊ずつ購入するよりお得! 学割もご用意しております。
- 発行後すぐに送料無料でお届けします!
- 「電子版」なら, 1年分の購読料で創刊号からのバックナンバーが読み放題!

お申し込みは医学書院ウェブサイトまたは弊社販売部まで

TEL 03-3817-5659 / FAX 03-3815-7804

<https://www.igaku-shoin.co.jp/journal-subscription>



2021年 年間購読料

(12冊, 税込, 送料弊社負担)

冊子版	21,912円
冊子+電子版/個人	25,212円
電子版/個人	21,912円
冊子版/学生割引	17,556円
冊子+電子版/学生割引	20,856円
電子版/学生割引	17,556円